

第11回見附女子軟式野球大会 –ミズノカップ–

Ⓢ 中高生の部 開催要項 Ⓢ

- ① 目的 ■女子軟式野球の振興、技術の向上を目指すとともに、県内外チームとの交流を目的に実施。
- ② 主催 ■見附市体育施設指定管理者 見附市スポーツ協会・ミズノグループ
- ③ 共催 ■新潟県女子野球連盟
- ④ 後援 ■見附市、見附市教育委員会、見附市野球協会
- ⑤ 協賛 ■株式会社オオミヤスポーツ、ナガセケンコー株式会社、INFINITY
- ⑥ 特別協賛 ■ミズノ株式会社、ホテルルートイン見附、イングリッシュガーデンホテルレアント
- ⑦ 大会日程 ■令和8年10月10日(土)、11日(日)
- ⑧ 会場 ■見附運動公園野球場（見附市本町1308-3）
■市民野球場Aコート・Bコート（見附市片桐町500番地）
- ⑨ チーム編成 ■本大会は、1チームの登録選手は、9名以上25名以内とする。
※登録選手に変更（追加登録、登録選手の入替え等）が生じた場合は、本部、対戦チームに、
変更後の登録メンバー表を提出すること（当日可）
- ⑩ 背番号 ■コーチ・選手の背番号は、0を含む二桁までとする。尚、監督の背番号は30番とする。

⑪ 参加チーム

★ 出場チーム一覧 ★	
① 城南鵬翔クラブ(東京都)	② 上越ブレイカーズfuture(新潟県)
③ 長野フェアリーズ(長野県)	④ プリンセッサ群馬(群馬県)
⑤ INFINITY(新潟県)	⑥ 群馬Fairies(群馬県)
⑦ 千葉マリンスターズヤング(千葉県)	⑧ 高崎レッドヴィーナス(群馬県)
⑨ 新潟ガールズベースボールクラブ(新潟県)	⑩ 茨城スーパーガールズ(茨城県)

- ⑫ 大会規則 ■2026年度全日本女子軟式野球規定を適用する。
ただし、試合時間等一部は大会独自ルールを適用する場合があります。
- ⑬ 参加費 ■1チーム 16,000円（大会初日の受付時に、お支払いください）
- ⑭ 開閉会式 ■代表者会議：実施しない。 ※オーダー交換の際にスタッフにて大会規定を説明します。
■開会式：実施しない。
■閉会式：10月11日(日) 決勝戦終了次第実施（見附運動公園野球場） ※全チーム参加

閉会式	① 開会	② 成績発表 & 表彰
	③ 抽選会	④ 講評
	⑤ 来賓挨拶	⑥ 閉会

- ⑮ 表彰 ■優勝・賞状 カップ(持ち回り)・副賞 ◆準優勝：賞状・副賞 ◆3位：賞状・副賞
■個人賞の授与を実施します。
○ホームラン賞：ホームランまたはランニングホームランで贈呈。※当該選手は試合後随時スタッフに申告する。
○最多安打賞：大会を通じて最も多くの安打を記録した選手を「最多安打賞」として表彰する。
○最多奪三振賞：大会を通じて最も多くの三振を奪った選手を「最多奪三振賞」として表彰する。
※最多安打賞・最多奪三振賞は、各チームのスコアラーが全試合終了後に成績を集計し、大会本部へ
申告すること。大会本部において各チームからの申告内容を集計し決定する。
成績が同数の場合は、下位のチームを受賞する。
○閉会式終了後、参加者を対象とした抽選会を実施します。
○参加全チームに参加賞を贈呈します。参加賞は大会初日の受付時にお渡しします。
- ⑯ 試合規定 ■現行の女子日本軟式野球規則に従うが、付記は次の通りとする。
①今大会はトーナメント戦で実施する。
②6イニング制とし、尚且つ、試合開始後80分を経過した場合は、新しいイニングに入らない。
ただし、規定時間経過後、裏の攻撃中に後攻チームがリードした、している場合は、その時点
その打者の攻撃完了をもって試合終了とする。
※規定イニング・時間が終了し同点の場合は即タイブレーク方式を採用し、勝敗が決するまでこれを継続する。

【延長回（タイブレーク）の取り扱いについて】

○無死、走者1、2塁から行い、打順は継続とする。

走者は、前項による打者の前の打順のものが1塁走者、1塁走者の前の打順のものが2塁走者となる

③コールドゲームは、3回終了時15点差以上、5回以降7点差以上とする。決勝戦は適用しない。

④準備投球は、初回5球とし、2回目以降は3球とする。投手交代の際の投球数は5球以内とする。

⑤1塁、3塁のランナーコーチは必ずヘルメットを着用する。

⑥全試合において、試合前のシートノックは行わない。

⑦スターティングメンバー表は4部提出とし、試合前に各コートで行います。

⑧ベンチには選手、代表、監督、コーチ(2名以内)、マネージャー(1名)、スコアラー(1名)を認める。

⑨指名打者(DH)ルールを採用する。

⑩試合中は、対戦表左側のチームが1塁側、もう一方が3塁側のベンチを使用する。

⑪当日の天候等で、試合規定を変更する場合があります。

⑰ トーナメント ■大会1日目

実 施 方 法 ○参加10チームを4チームずつ3ブロックに分け、各ブロックでトーナメント戦を行い各ブロックの順位(1位～4位)を決定する。

■大会2日目

○大会1日目の各ブロックの順位により、以下の3つのトーナメントを実施する。

決勝トーナメント

各ブロック1位の3チームに加え、各ブロック2位のチームのうち、成績上位の1チームを繰り上げ計4チームで実施する。

チャレンジトーナメント

各ブロック2位のチームのうち、決勝トーナメントに進出出来なかった2チームに加え、各ブロック3位のチームのうち、成績上位の1チームを繰り上げ、計3チームで実施する。

フレンドリートーナメント

各ブロック3位のチームのうち、チャレンジトーナメントに進出出来なかった2チームに加えAブロック4位の1チーム、計3チームで実施する。

【繰り上げチーム・2日目トーナメントの決定方法】

各ブロック間の成績を比較し、大会2日目の組合せを決定する。順位は、得失点差(得点－失点)の多いチームを上位とし、得失点差が同数の場合は得点数の多いチーム、次に失点数の少ないチームを上位とする。それでも決定しない場合は、別途大会本部にて決定する。

⑱ 審 判 員 ■大会1日目：球審のみ見附野球連盟の審判員が対応します。

■大会2日目：決勝トーナメントは球審・二塁審のみ見附野球連盟の審判員が対応します。

チャレンジ・フレンドリートーナメントは大会1日目と同様の形式で実施すること。

○塁審は、ブロック内で試合を行っていないチームの方と学生が務めること。(決勝Tは学生の派遣無し)

※各チームから塁審で派遣される方は、該当試合の開始10分前には、集合ください。

⑲ ボールパーソン 得点係 ■大会1日目：新潟医療福祉大学女子硬式野球部 の選手が務めます。

■大会2日目：開志学園高等学校女子硬式野球部 の選手が務めます。

⑳ 試 合 球 ■公認M号ボール使用、全試合主催者側で用意します。

㉑ 注 意 事 項 ①開閉会式及び試合中はユニフォームを着用すること

②ファールボールは野手及びダッグアウト側のチームにて対応する。

③金属製またはポイントシューズを使用してください。

スパイクのチーム統一は問わない。各自のスパイクを使用することができる。

④アップ等でのグラウンド使用は7:00より可能。 ※全会場使用可能

⑤試合後のグラウンド整備は、両チームでご協力お願いします。

⑥試合会場のライン引き、ベースの設置は、県内チームの選手・関係者で協力してお願いします。

㉒ 怪我等について ①大会中に発生した事故等については主催者側で応急処置はするが、

その後の処置については責任を負いませんので、十分に注意してください。

②参加者は、安全保険に加入して下さい。

大会事務局
連絡先

試合の進行状況
その他問合せ等

●大会事務局 相田 (080 - 6676 - 0956)